

井山憲太郎（いやまけんたろう）（1/2）

～みかん栽培の功労者～

浜玉町平原の草場天神社の境内にある大きな桜の木の下には、井山憲太郎の功績を讃える「井山翁紀功碑」が建っています。大正9年（1920年）の建立です。本人が活着しているうちに碑が建つことはほとんどありません。憲太郎は何度も断りましたが、村人は承知しませんでした。どうしてでしょう。

憲太郎は明治時代、平原・玉島地区に「玉島みかん」を植えることを勧め、村の暮らしを裕福なものにかえていったのです。第二次世界大戦後は、どこでも厳しい暮らしをしていましたが、この地区は憲太郎のおかげで「みかん御殿」が建つといわれるほど裕福になりました。村人たちはそのことに感謝したからなのです。

井山家の本家は、浜玉町野田村の庄屋で医者もしていました。江戸時代の寛政9年（1797年）ごろ、平原に医者がいなかったため、頼まれて移住したのが憲太郎の祖先です。安政6年（1859年）、医者の家系である井山文陽の長男として生まれた憲太郎も当然医者になるつもりでした。

幼い時から医者になるためよく勉強し、東京外国語学校で医学に必要なドイツ語を学び、さらに東京帝国大学医学部に4年間通いましたが、途中で病気になり、明治15年（1882年）やむなく故郷へ帰りました。

病気が治ると、30歳から平原小学校に勤めながら村の農業を発展させるために力をそそぎました。田んぼの少ないこの地区には「みかんの栽培」が1番いいと思い、憲太郎は農業会の人たちといっしょに、みかんの先進地を視察して、みかんの苗の植え方・肥料の与え方・害虫の駆除の方法を学び、自分でもいろいろ工夫しておいしい「玉島みかん」を作り出したのです。

明治42年（1909年）の日記にはみかんを「長崎に送る」とか、「福岡から木になったままを買いに来た」などと書いてあり、またこの年、仲間の稲毛竹次郎と一緒に、韓国からシベリアまでみかんが売れる所はないかと調べに行き、韓国の釜山には早速みかんを送り出しています。

同43年には、大日本農会から名誉賞状が与えられ、その翌年には、明治天皇のお目にかかるために、「高取みかん」を写真にとっています。高取とは井山家のみかん畑の地名です。

～2/2へつづく～

分野 人物

地域 浜玉

◎地図・写真・統計資料など



井山 憲太郎
(1859～1922)

(『郷土につくした人々』より)

◎引用・参考文献（出典）

◆『郷土につくした人々』
～ふるさと唐津の偉人たち～

◎もっと詳しく知りたい方は

唐津市近代図書館へ
お問い合わせください。

■電話：0955-72-3467

■ホームページ：
http://tosyokan.karatsucity.jp/hp/cnts_lib/index.html

井山憲太郎（いやまけんたろう）（2/2）

～みかん栽培の功労者～

～1/2からつづく～

このころになると、みかん栽培について教わりたい人が全国各地からやってきました。憲太郎は実際に、苗を植え、肥料のやり方、剪定、害虫の駆除方法まで、詳しく教えました。また、みかんだけでなく、ほかの野菜類のこともよく研究して地区の人の先頭に立っていました。

憲太郎はアイデアマンで、勤めていた平原小学校が雨もりしていたことをきっかけに、将来校舎の修理ができるように明治29年（1896年）、「学校林」を思い立ちました。現在この「平原学校記念林」の大きな記念碑が座主の山中にあります。

また村中の一軒につき1ヵ月1足のわらじを作らせ、小屋にためていました。たまたま、明治27年（1894年）日清戦争が始まり、軍部から一度に数千足のわらじの注文が来た時、これに応じることができました。この代金は平原小学校の建て直しの費用にあてられました。歳をとってからの大正5年（1916年）、今坂の柑橘会の一同でみかん園の視察に行きました。村の人々が憲太郎をすごにいれて二人でかつぎ、今坂の山道を運んでいる写真が残っています。このような記録からいつまでも教えを受けたい人々がいたことがわかります。

このあと、大正9年（1920年）、「井山翁紀功碑」が建ち、翌年には農商務大臣から「銀のさかすき」をいただくという荣誉に輝きました。しかし、大正11年（1922年）、63歳で惜しまれながらこの世を去りました。

時は流れて昭和43年（1968年）は「明治百年」にあたりましたが、これを記念して「故井山憲太郎」に農林大臣から「顕彰状」が贈られました。それには「あなたは わが国農林漁業の発展に 顕著な業績をあげられましたので 明治百年を迎えるにあたり これを顕彰します」と憲太郎をたたえる言葉が連ねられています。

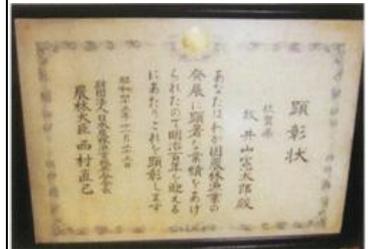
分野 人物

地域 浜玉

◎地図・写真・統計資料など



井山翁紀功碑



「顕彰状」

（『郷土につくした人々』より）

◎引用・参考文献（出典）

- ◆『郷土につくした人々』
～ふるさと唐津の偉人たち～

◎もっと詳しく知りたい方は

唐津市近代図書館へ
お問い合わせください。

■電話：0955-72-3467

■ホームページ：
http://tosyokan.karatsucity.jp/hp/cnts_lib/index.html